地域の仕事を知り将来にむけて学びを考えるきっかけに

合同職業講演会 キャリアオーケストラ

市内の中学校8校の2年生288人を対象とした、合同職業講演会キャリアオーケストラが、10月11日アンバーホールで行われました。

社会を体験することで地域や仕事、学びを主体的に考える機会になってほしいと、久慈市中学校キャリア教育事業実行委員会が開催したもので、建設業や飲食店、福祉関係などの市内企業31社が参加しました。

生徒らは、参加企業の中から興味を引いた3カ所の事業所を選択。1カ所30分程度、仕事の内容や企業の思いなど、メモを取りながら真剣な表情で耳を傾けました。

社会体験week

11月7日から16日にかけ社会体験WEEKが行われました。市内の約131事業所から協力を得て実施。合同職業講演会で感じた仕事のイメージを持ちながら、実際に現場で体験。働くことで将来などを意識する機会として開催するもので、生徒らは、興味がある事業所に出向き、3日間職場体験を行いました。

1／合同職業講演会で事業者から説明を受ける生徒ら　**2**／食事の配膳を体験　**3**／商品をきれいに陳列　**4**／のぼりを立て開店準備　**5**／配送する荷物の仕分け、運搬を体験　**6**／花束を作成　**7**／救命訓練で急病人への対応を学習

生花店で職場体験

滝沢葵さん（長内中）

私に出来るのかと不安でしたが、職場の人に良くしていただき楽しく体験できました。難しいこともありましたが出来たときの喜びや水やりなどいろいろなことを知ることができました。社会体験ｗｅｅｋに参加できてよかったです。

保育園で職場体験

櫻庭香乃（かの）さん（三崎中）

体験前は保育士の仕事のイメージが付きませんでしたが、思っていたよりもたくさんの子どもたちの相手のをしなければならず、難しさを感じました。元気な子どもたちと話せることが楽しく、保育士の仕事の魅力だと感じました。

生徒の受け入れを担当

蒲野光子さん（道の駅いわて北三陸・物販）

笑顔や返事がとてもよく、勉強したいという姿勢が伝わってきました。物販の仕事は接客もそうですが、商品の生産者とのコミュニケーションも大事です。そうした人との関わり、会話を通して人とつながる魅力を感じてほしいです。